

令和5年度 事業報告書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

【地域福祉事業】

- | | |
|------------------------|-------|
| 1. 社協事業拠点区分 事業報告 | 1～18 |
| 2. 老人福祉センター事業拠点区分 事業報告 | 19～22 |
| 3. 介護保険事業拠点区分 事業報告 | 23～28 |

【公益事業】

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 健康ハウス事業拠点区分 事業報告 | 29～30 |
|---------------------|-------|

【災害関係事業】

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 災害ボランティアセンター活動報告 | 31～33 |
| 2. 被災者見守り・相談支援事業報告 | 34 |

社会福祉法人中能登町社会福祉協議会

〒929-1704

石川県鹿島郡中能登町末坂2部57番地1

法人運営機能の充実・強化

1. 会議の開催

・理事会（4回開催）

開催年月日	出欠者	議案と審議の経過
R5.6.7	理事 出席 5 名 欠席 2 名 監事 出席 1 名 欠席 1 名	第 1 回理事会 報告第 1 号 令和 4 年度資金収支補正予算の専決処分について 報告第 2 号 令和 4 年度会長の業務執行状況報告について 議案第 1 号 令和 4 年度事業報告の承認について 議案第 2 号 令和 4 年度決算の承認について 議案第 3 号 福祉サービスの苦情解決における第三者委員候補者について 議案第 4 号 任期満了に伴う役員（理事及び監事）候補者について 議案第 5 号 定時評議員会の開催について
R5.6.21	理事 出席 7 名 欠席 0 名 監事 出席 2 名 欠席 0 名	第 2 回理事会 議案第 6 号 会長、副会長及び常務理事の選定について 議案第 7 号 評議員選任・解任委員の補充選任について
R5.12.5	理事 出席 7 名 欠席 0 名 監事 出席 2 名 欠席 0 名	第 3 回理事会 報告第 3 号 令和 5 年度資金収支補正予算の専決処分について 報告第 4 号 有期契約職員就業規則の一部改正の専決処分について 報告第 5 号 会長の業務執行状況報告について 議案第 8 号 給与規程の一部改正（案）について 議案第 9 号 中能登町老人福祉センター設置規程の一部改正（案）について
R6.3.21	理事 出席 7 名 欠席 0 名 監事 出席 1 名	第 4 回理事会 報告第 6 号 令和 5 年度資金収支補正予算の専決処分について 報告第 7 号 中能登町災害ボランティアセンターの業務委託について

	欠席 1 名	議案第 1 0 号 令和 6 年度事業計画（案）について 議案第 1 1 号 令和 6 年度資金収支予算（案）について 議案第 1 2 号 評議員会の開催について
--	--------	---

（２）監事会（１回開催）

開催年月日	出欠者	議案と審議の経過
R5.5.25	監事 2 名	令和 4 年度実施事業並びに収支決算について監査を実施

（３）評議員会（２回開催）

開催年月日	出欠者	議案と審議の経過
R5.6.21	評議員 出席 7 名 欠席 1 名 監事 出席 1 名 理事 出席 2 名	第 1 回評議員会 議案第 1 号 令和 4 年度事業報告の承認について 議案第 2 号 令和 4 年度決算の承認について 議案第 3 号 福祉サービスの苦情解決における第三者 委員候補者について 議案第 4 号 任期満了に伴う役員（理事及び監事）候補 者について
R6.3.28	評議員 出席 6 名 欠席 2 名 理事 出席 2 名	第 2 回評議員会 議案第 5 号 令和 6 年度事業計画（案）について 議案第 6 号 令和 6 年度資金収支予算（案）について

２．賛助会費の加入促進

賛助会費	令和 5 年度	令和 4 年度	前年比
		681,000 円	629,500 円
<内訳>	令和 5 年度	令和 4 年度	前年比
1. 普通賛助会費	277,000 円	240,000 円	37,000 円
(人数)	177 名	155 名	22 名
2. 法人賛助会費	260,000 円	240,000 円	20,000 円
(法人数)	40 法人	39 法人	1 法人
3. 団体賛助会費	144,000 円	149,500 円	△5,500 円
(団体数)	12 団体	12 団体	—

3. 職員の資質向上

(1) 職場内研修：17回 (2) 職場外研修：34回 (3) あじさい会参加：7回

(1) 職場内研修

月 日	研修内容
4/18	倫理・法令遵守・プライバシーの保護
5/11	感染症対策委員会「5類移行後における職員対応の協議」
5/16	感染症対策委員会研修会「5類移行の対応」
5/16	BCP研修会「5類移行後のBCP変更点、マニュアル更新」
6/13、6/23	事故発生時緊急時の対応「事故報告の振り返りと事例検討」
7/7	地震訓練 地震時の避難と身の回りの落下物確認
7/18	認知症及び認知症ケア「長谷川式簡易知能評価スケールの使い方」
9/12	ハラスメント研修「職場におけるパワハラ防止について（講師高木弁護士）」
9/12	災害BCP研修「自然災害業務継続計画について」
9/27	感染症対策委員会「新型コロナウイルス感染症に係る5類移行後及び7月集団感染からの課題」
10/24	感染症対策委員会研修会「感染症BCP実施訓練」
11/10、11/14	接遇研修「接遇について」※集団感染直後のため研修レポート
12/19	感染症及び食中毒の蔓延防止研修「食中毒、レジオネラ症予防、ノロ感染対応」
12/21	虐待防止委員会
2/16	プライバシー保護・個人情報の取り扱い研修会
2/20	虐待防止委員会研修会「高齢者虐待類型とミニ事例」
3/12	業務継続計画研修会「災害BCP研修会～震災の振り返りと課題～」

(2) 職場外研修

月 日	参加人数	研修内容
5/13	2	石川県介護支援専門員協会「次期介護保険制度改正動向」(ZOOM)
5/17	2	地域包括ケア時代の在宅医療口腔ケア (ZOOM)
6/9	2	ケアマネと鳥屋地区民生委員の合同研修
6/24	1	介護支援専門員金沢支部「言語視聴覚士との連携を考えよう」
6/30	1	生活福祉資金担当者及び自立支援相談支援機関担当者合同会議
7/6	1	福祉サービス利用支援事業市町社協専門員連絡会議
7/13	2	ケアマネと鹿西地区民生委員の合同研修

7/24	1	居宅介護支援事業所管理者のための実践ガイドブック研修 (ZOOM)
8/5	2	ケアマネと鹿島地区民生委員の合同研修
8/24	1	令和5年度石川県共同募金会共同募金委員会職員等研修会
8/30	1	令和5年度福祉教育セミナー (ZOOM)
9/6～27	1	介護支援専門員更新研修 (9/6～27:計4回)
9/7	1	令和5年度生活支援コーディネーター情報交換会
10/3～12/12	1	主任介護支援専門員更新研修 (10/3～12/12:計9回)
10/18	1	福祉サービス利用支援事業市町社協専門員連絡会
11/7～8	1	令和5年度災害ボランティア設置・運営協議会「
11/10	1	介護支援専門員協会「適切なケアマネジメントの手法ってなんだろう」 (ZOOM)
11/16	1	科学的介護フィードバック研修 (ZOOM)
11/17	1	生活福祉資金担当者及び自立支援相談支援機関担当者合同会議
11/21	1	令和5年度福祉サービス利用支援事業生活支援員研修会
12/5	1	安全運転管理者講習
12/13	1	認知症の最前線～適切なケアマネジメント手法と科学的介護～ (ZOOM)
12/14	1	適切なケアマネジメント手法 (ZOOM)

(3) あじさい会 (中能登町医療・介護連携ネットワーク) 研修

月 日	研修内容
5/25	役員会「切れ目ない在宅医療と介護の提供体制の構築」
6/28	糖尿病と便秘のお薬～これってどうかな？に薬剤師がお答えします～
9/28	8050 問題
11/12	映画上映会「ぼけますからよろしくおねがいします」
11/19	成年後見人制度
12/1	かかりつけ医等認知症対応力向上研修会「認知症治療薬と睡眠」
3/14	ココロとカラダに自分でできること～がんサロンで出会った方たちからの学びを踏まえて～

(4) 珠洲市社協災害ボランティアセンター運営支援

派遣期間	人数
5/29 (月) ～5/31 (水) 2泊3日	1

4. 地域奉仕活動の実施

月 日	参加人数	活動内容
5/28 (日)	9名	アルプラザ前国道沿い花植えボランティア
11/12 (日)	15名	駅清掃ボランティア (能登二宮、良川、能登部、金丸)

5. 戦没者追悼法要

開催日 令和5年8月9日(水) 戦没者慰霊式終了後
会 場 生涯学習センター「ラピア鹿島」

地域福祉活動計画における具体的な取り組み実施状況

基本目標	施 策
基本目標 1 みんなで支える 地域づくり	1 地域でつながり、支え合おう
	2 みんながふれあえる場、居場所をつくろう
	3 いざという時の助け合いの輪をつくろう
	4 自分事と考え、支え合いの心を育もう
基本目標 2 安心して暮らせる 地域づくり	1 包括的な相談体制を構築しよう
	2 福祉サービスの充実と適切な利用を進めよう
	3 安心して暮らせる環境を整備しよう
基本目標 3 支援につながる 体制づくり	1 みんなが気軽に参加できる活動を広めよう
	2 地域を支える人材を育成しよう
	3 連携・協働して取り組もう

①地域福祉推進チームへの支援 （基本目標 1－施策 1・施策 2）

地域福祉推進チームの強化を目指し10地区の福祉見守りマップ作りをしました。福祉見守りマップは、地域における支えあいの実態を明らかにし、抽出される取組課題に合わせた解決方法をチームで話し合うことを目的としています。地域について話し合うことがチームの強化にもつながってくるため、今後も続けて推進を図っていきます。

・福祉見守りマップ作りの実施（10回）

No.	実施日	地 区	No.	実施日	地 区
1	R5.5.25	川原	6	R5.10.24	高島
2	R5.4.11	西・坪川	7	R5.9.3	川田
3	R5.4.20	小田中	8	R5.11.27	在江（地図提供のみ）
4	R5.5.8	水白（地図提供のみ）	9	R6.3.7	久乃木（地図提供のみ）
5	R5.6.21	久江	10	R6.3.10	西馬場（地図提供のみ）

福祉見守りマップ作りを 実施してみたの声

47%の地区が福祉見守り
マップ作りを行いました！

※中継会場45地区中21地区
令和4年4月～令和6年3月

気になっていた家の情報を把握することができた。

家族と同居していても、日中にひとりになる方の情報が共有できた。

声かけや顔目の見守りなどで今は問題ないが、今後見守りが必要となるかもしれない世帯の状況を共有できた。

民生委員も地域福祉推進チームも新たなメンバーとなったタイミングだったので、情報を共有する機会になった。

チーム内で1年の活動の振り返ることができた。

地域福祉推進チームみんなで協力していく意識ができた。

福祉見守りマップ作りによって

- ※地域の状況を『見える化』することで地域課題が判別できる。
- ※地区の福祉について、みんなで話すことは意外と少ない。話し合い自体が地域福祉推進チーム（地区）の重要な会議になる。

福祉見守りマップ作り実施後は、報告書と作成費受取書をお送りしています。（推進チーム活動の振り返りや、報告書作成にご活用ください）

福祉見守りマップ作りの様子

自分たちの地区の話をすることで、イキイキとみんなが発言します！

みなさんの地区でも、福祉見守りマップ作ってみませんか？



②地域見守りネットワーク体制づくり事業の推進

(基本目標1－施策1・施策3、基本目標2－施策1)

住民一人ひとりが地域の中で安心して暮らせるよう、行政と協働して「ゲートキーパー養成講座」を開催し、見守りや地域のつながり、支え合いの強化に努めました。

【令和5年度実績】

研修名	「ゲートキーパー養成講座」
開催日	令和5年10月7日
会場	保健センターすくすく
参加者	鳥屋地区民生員児童委員16名

「ゲートキーパー」とは、自殺の危険を示すサインに気づき、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

③学習支援事業の実施(県及び町受託事業)(基本目標1－施策2、基本目標2－施策1)

生活困窮者自立支援法において、貧困の連鎖の防止のために、生活保護世帯を含む低所得者世帯及びひとり親家庭の児童に対する学習の援助、居場所づくりとして実施しました。

同時に、ひとり親家庭や低所得者世帯のこどもに対し、学習支援の際に食事の提供(つばさの会：パン購入)を実施しました。

【令和5年度実績】

□小学生のサマースクール

開催日	令和5年7月27日、28日、31日(全3回)
会場	保健センターすくすく
参加者	1名(小学生：4年生1名)
サポーター	1名(教員OB)

□中学生・高校生の学習支援教室

開催日時	令和5年8月～11月(全15回)毎週水曜日18:00～20:00
会場	保健センターすくすく
参加者	4名(中学生：1年生1名、2年生1名、3年生1名 高校生：1年生1名)
サポーター	4名(教員OB等)

④地域つながりサロンの支援(町地域介護予防受託事業)

(基本目標1－施策1・施策2、基本目標2－施策1、基本目標3－施策2)

閉じこもりや認知症予防等の観点から、地域の方々との協働により、各地区の集会所や公民館、交流館等において、サロンを開催しています。運動やレクレーションをとおし、日常生活能力と社会性の維持向上を図るための支援を行いました。また、各サロンの悩み事の共有や活動の情報交換を図る交流会を開催しました。

【令和5年度実績】

サロン数	36ヶ所
実施開催数	609回
参加延人数	6,523名
サロン交流会	1回

令和5年度 地域介護予防活動支援事業(地域つながりサロン)

◆サロン実績表		期間 R5年4月1日 ~ R6年3月31日								
サロン名	実施場所	対象地区	実施開催数	1回平均参加人数	実人数	参加延人数	講師依頼	会食回数	その他	
鳥屋地区	1 地頭きらく会	地頭集会所	良川地頭	10	24	16	242	2		
	2 北いきいきサロン	ラポール良川	良川北	11	12	24	127	3		
	3 沖 梅の会	良川沖集会所	良川沖	11	12	20	135	2		
	4 黒氏よってこられ	黒氏公民館	黒氏	9	11	20	97	2		
	5 一青みちくさ会	一青ふれあい館	一青	12	9	15	105	3		
	6 末坂もみじ会	末坂集会所	末坂	11	16	31	181	1	2	
	7 羽坂・今羽坂さくら会	さくら会館	羽坂・今羽坂	8	18	50	142	2		
	8 春木つばき会	春木会館	春木	11	8	15	92	3		
	9 新庄そくさいかいね	新庄厚生館	新庄	23	9	21	218	5	2	
	10 廿九日健康サロン	廿九日集会所	廿九日	10	8	10	80	2		
	11 大槻さわやかクラブ	ふれあいスポーツセンター	大槻	11	9	13	102			
	12 花見月よらんかいね	花見月互学会館	花見月	19	7	11	132	4		
	13 すくすく友の会	保健センターすくすく	町内全域	37	9	16	332	5		
	14 せといいきき会	瀬戸会館	瀬戸	11	11	20	118	3		
鹿島地区	15 おたっしや会	北部ふれあい交流館	在江・坪川・西	13	6	17	76	4		
	16 武部ことぶき会	武部ふれあいセンター	武部	22	12	25	268	5	2	
	17 二宮さわやか会	二宮ふれあいセンター	二宮	12	16	21	195	2		
	18 芹川いきいきサロン	芹川会館	芹川	12	16	36	190	3		
	19 上井田パンジー会	上井田公民館	上井田	9	12	17	111	3		
	20 徳前健康教室	徳前つどの里	徳前	22	12	18	258	6		
	21 サロン尾崎	尾崎ふれあい交流館	尾崎	12	7	12	85	3	1	
	22 東ばんばサロン	東馬場公民館	東馬場	11	14	17	151	3		
	23 久江あそびし	久江集会所 桃瀬の里	久江	21	16	22	335	6		
	24 藤の会	藤井老人いこいの家	藤井・福田	7	5	9	38	1		
	25 むつみ会	ふれあい交流館 恵寿みおや	小田中・福田 藤井・小金森	39	10	12	395	10		
	26 ほがらか会	小金森集会所	小金森・高島	46	5	7	235	10		
	27 曾祢あすなろ会	曾祢総合管理センター	曾祢	24	11	21	273	6		
	28 小田中ふれあいサロン	小田中ふれあいセンター	小田中	11	10	16	115	3		
	29 のとひめサロン	ウエルのとひめ	八坂・仲町・天神	21	15	35	317	6		
	30 上出さつき会	上出集会所 のとべしも児童会館	中大門・大上門 上出・桜新町	9	15	24	139	3		
	31 川原若草サロン	能登部上ふれあい会館	川原・若草	11	10	18	112	3		
	32 上区すみれ会	能登部上区会館	徳丸・今町 堂前・森宮	10	18	24	178	2	2	
	33 西馬場友ゆう会	西馬場集会所	西馬場	8	10	19	83	1		
	34 後山あすなろ会	後山集会所	上後山・下後山	12	10	15	123	3		
	35 たんぼぼの会	かねまる児童館 高齢者生きがいセンター	中能登全域	43	8	10	323	9		
	36 ひまわり会	老人ふれあいセンター	中能登全域	40	11	20	420	9		
合 計			36	609	12	697	6,523	138	9	

◆サロン交流会及び連絡会			
月 日	場 所	内 容	参加サロン数・人数
11月30日	ラピア鹿島ミュージズホール	R6年間計画の提出書類確認、計画作成の変更点等説明 サロンの悩み事の共有や活動の情報交換	29サロン 48名

⑤生活支援コーディネーターによる生活支援体制整備の推進（町受託事業）

（基本目標 1－施策 2、基本目標 3－施策 1）

日常の小さな困りごとの解決に向け、またボランティア参加者の生きがい活動として、有償ボランティア制度を整備し、地域の支え合い体制づくりを進めています。

また、養成講座を実施し、ボランティア活動者の確保に努めました。

・令和 5 年度 第 1 回生活支援部会（なかのと結び隊連絡会の合同開催）

日時 令和 5 年 1 1 月 1 6 日（木） 1 0 時～

場所 保健センターすくすく

参加 1 7 名

内容 「なかのと結び隊について」

（1）プレ実施（和 5 年 3 月 2 3 日～）の事例報告や進捗報告

（2）本実施に向けての意見出し

	日 時	内 容
進 捗 報 告	3 月 2 3 日	サポーター養成講座実施（プレ実施開始） *高齢者支援センターとひまわりになかのと結び隊について周知
	5 月 2 3 日	居宅介護支援事業所連絡会にて周知（養成講座兼ねる）
	8 月中	利用者およびサポーターにアンケート実施
	1 0 月 1 日	福祉のつどいにてなかのと結び隊の P R 実施
	1 2 月 1 4 日	サポーター養成講座実施予定

【活動報告（R6. 3. 31 時点）】

・サポーター登録者数 3 7 人 ・相談件数 1 8 件の相談（うち 15 件マッチング）

・活動実績 1 3 7 件

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
件数	2 件	2 件	12 件	17 件	18 件	8 件	12 件	16 件	16 件	10 件	11 件	13 件

*利用者が入院のため、9 月から利用回数が減少

【活動内容】

・活動内容の 7 割は「ゴミ出し」。それ以外は、「趣味活動」、「網戸交換」や衣類の修繕などの「その他単発の相談」となっている。

・相談があった 18 件中 15 件がマッチングできたが、適当なサポーターがいないもしくは身体接触を伴うもので、結び隊では対応困難の理由で 3 件マッチングできなかった。

< 本実施に向けての意見出し（グループワーク） >

（1）活動内容と 1 回 100 円について

協議結果 10 分以内 100 円とし、以後 10 分につき 100 円を軸に事務局が検討する。

（2）ニーズ収集方法（周知）について

協議結果 区長および民生児童委員に周知しながら、経過報告をベースとした広報を行っていく。

・なかのと結び隊養成講座

日 時 令和5年12月14日（木）10時～11時45分
 場 所 保健センターすくすく 検診ホール
 参加者 10名（うち、なにかとワーク職員1名、利用者4名）
 養成講座（内容）

- ①中能登町の現状
- ②なかのと結び隊について（目的、概要）
- ③支援の流れ（相談→訪問→マッチング→利用→支払い→月の報告）
- ④活動報告：活動件数・内容報告
- ⑤支援の場面を見てみよう [寸劇]
- ⑥事例報告
- ⑦その他・質疑応答

⑥災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練の実施（基本目標1－施策3）

災害時、町社協は災害ボランティアセンターの立ち上げ及び運営を行うことから、定期的な運営マニュアルの見直しを図るとともに、町総合防災訓練に併せて災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行います。

令和6能登半島地震発災のため、災害ボランティアセンターの開設中

⑦災害ボランティアコーディネーターの養成（基本目標1－施策3）

災害時に備え、ボランティアが効率よく活動できるように、災害ボランティアコーディネーターの育成に努めます。

未実施

⑧避難行動要支援者名簿の管理（基本目標1－施策3）

個人情報保護に注意をしながら、緊急時に地域で生活する災害時要援護者の安全を確保するための避難行動要支援者名簿を適正に管理します。

適切な管理を行っています

⑨「なかのと結びネット」の活用拡大（基本目標1－施策3、基本目標3－施策1）

災害時や、生活に困窮した方等が必要としている食品や日用品等の寄付を、迅速に呼びかけるための支援体制ネットワークの強化を図りました。

	連絡方法	登録者数
登録者	LINE 44名	合計55名 (R4対比：7名増)
	メール 3名	
	郵便 8名	

・活動内容

依頼日	申込内容	協力者	実績
①R5.4.19	生活困窮者（75歳、男性） ・紙パンツ、衣類全般、下着	2名	衣類 18点・下着 9点 紙パンツ
②R5.6.28	フードパントリー利用者 ・野菜、果物などの生鮮品	3名	玉ねぎ、キュウリ、ジャガイモ、エンドウ豆など

⑩中能登町法人連絡会の実施（基本目標1-施策3）

中能登町内の社会福祉法人が、それぞれの立場から、課題や情報を出し合い共有し、地域福祉の推進のため、情報交換や連携体制づくりに向けた集まりを予定していましたが、令和6年能登半島地震発災のため情報交換会を実施することができませんでした。

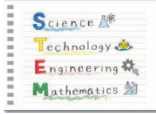
社協だより法人紹介ページ「とりやの子ども園」について、鹿西高校の協力のもと社協だより第53号に掲載することができました。

<町内4社会福祉法人>

鹿南福祉会鹿寿苑、西永寺福祉会とりやの子ども園、つばさの会、社会福祉協議会

◆STEM 小さな科学者

いろいろな事に好奇心や興味関心をもつ子どもたちが、やってみたいと思うことにに対し、様々な教材や身近なものを使い実験することで学びにつなげています。子どもたちの不思議な心に共感しながら、いろいろ発見を楽しんでいます。



けんぴきょうで塩の結晶をみだ！

【高校生の取材報告】とりやの子ども園を訪問しました!!

協力：石川県立鹿西高等学校

〇子どもたちが「先生、お話を聞かせてください」とお話を聞かせてくれるのが嬉しいし、宝物だ、明日の力をためておきます。〇子どもたちは大人が気付かないようなことを、やわらかい感性で教えてくれ、勉強になるし、とても嬉しいと感じます。



【取材感想】片山 樹杏さん（2年生）

幼児連携型認定こども園は幼稚園と保育園の機能を兼ね備えています。今回の見学を通して、小学生や中学生、大人になっても力強く自分を持って生きていくため、小さいときから持っている力を発揮できるように、押し付けはせず、失敗しても怒らないことが次に繋がるので、見守ってあげることが大切なんだとわかりました。2歳児の子で自分のコップを袋の中に入れて片づけをしていることに驚きました。子どもたちに好きな遊びを聞くと、「工作やお絵描き、ブロックを友達と一緒にすることが楽しい」と、笑顔で明るく教えてくれました。楽しめるものが沢山あると、生活が充実出来るのがわかりました。好きな行事を聞いた時も、BBQやリゾ狩り、おとまり会、お楽しみ会と、沢山の楽しい行事を教えてくださいました。1年を通して、園では沢山の行事があり、季節を実感することができ、子どもたちも生き生きとしている姿が印象的でした。

★園での先生方の1日のスケジュールを教えてください
〇職員は園長、副園長、保育教諭、看護師、栄養士、調理員がいます。保育教諭は、7時から17時までの勤務です。3歳5歳児は一緒に保育をするのではなく、園児一人ひとりが自発的・意欲的に活動ができるよう発達段階に応じたソーンを用意し、興味・関心・習熟度に応じて「選択の機会」を多く準備しています。

【取材感想】田中 亜依さん（2年生）

私は、インタビューや見学を通してたくさんのお話を聞きました。特に印象に残ったことは、子どもたちがいろんなことに挑戦したり、年齢を問わず遊んでいることです。私は、これらのことが将来にはとても必要なことだと思っています。同じ空間に異年齢児がいることで、学びやいろんな遊びができて、すごく工夫されていると感じました。また、その空間の中でもゾーンが分けられているので、そこでやるべきことがきちんと整理できていることを知りました。特にSTEMゾーンでは、科学的な実験ができるって聞いて驚きました。見学を通して感じたことは、異年齢保育を大切にすることで子どもたちを尊重し、選択の機会を作っていることや、2歳児の子どもたちが自分で片づけをしている姿を見てすごいなと思いました。今回、インタビューや見学を通して沢山の学びを得ました。これを忘れずに今後の進路に生かしていきたいです。

「我が町の社会福祉法人」

福祉のこと！
社会福祉法人のこと！
もっと知って欲しいから

- 「中能登町社会福祉法人連絡会」参加社会福祉法人
- ◆鹿南福祉会鹿寿苑
 - ◆西永寺福祉会とりやの子ども園
 - ◆つばさの会
 - ◆中能登町社会福祉協議会

社会福祉法人は、社会福祉事業を行うことを目的として社会福祉法に基づいて設立され、「地域における公益的な取組」をすることが責務とされています。事業所や施設の福祉サービスの利用者だけではなく、地域の誰かがいつでも安心して暮らすことができる町づくり・人づくりを目指して、人々を支える取り組みを実践していきたいと考えています。町内4社会福祉法人は、更に地域に根ざした社会福祉法人となるよう、連携や協働ができることを協議しています。現在は、「ぶくし出前講座」を通じて、各施設の職員が地域に出向き、福祉のことや施設のことをお話させていただいています。今後も、地域に様々な貢献ができるよう、取り組みを進めてまいります。「我が町の社会福祉法人」第2弾！「社会福祉法人とりやの子ども園」を紹介します！！

◆「とりやの子ども園」について

とりやの子ども園は、昭和9年西永寺本堂にて季節託児所から始まった施設です。終戦後、昭和22年児童福祉法制定に伴い「末坂保育所」に、平成10年4月1日改築移転（春木地区）とともに「とりやの保育園」に、平成30年4月1日幼児連携型認定こども園に移行のため「とりやの子ども園」と名称を変更し、現在に至っています。幼児連携型認定こども園は、保育園と幼稚園の機能を併せ持ち、教育・保育を一体的に行う施設です。多子時代から少子化時代へと、社会変動で子どもの取り巻く環境も大きく変わり、年齢別保育から異年齢児保育に移行し、教育・保育を行っています。<当園の教育保育方針> ①主体性を育てる保育 ②一人ひとりの特性に応じた保育 ③自発的な遊びを通じた保育 ④かかわりを大切に保育 この4つの柱を中心として、さらにSTEM教育[科学・技術・E（工学）・M（数学）]を取り入れ、子どもの健やかな成長・発達の援助を行い、自発的・創造的に学び自ら表現して考え、問題を解決する能力を培う人材の育成を目的としています。

社会福祉法人西永寺福祉会
とりやの子ども園
中能登町春木 11-38 ☎74-0135



◆発達を基本とした異年齢保育

- 〇1歳児は、発達の連続性を踏まえて一緒に保育をしています。
- 2歳児は、自らの芽生えを大切にするとともに、自らの活動を十分に保障するために、年齢別のクラスで保育をしています。
- 3・4・5歳児は、異年齢児保育をしています。一声に同じことをするのはなく、子どもたちの発達に合わせ、子ども同士のかわりを大切にしている教育保育を行っています。

◆食事

3歳児以上の食事はセミバイキング方式で行っています。当番の人に自分の食べたい量を伝え、よそづもらうスタイルです。子どもたちがかわかる場面をあえて設定しています。何でも好きな物を取り放題、自分勝手に食べて自分で勝手に食べるというスタイルではありません。会話を通して子どもたちは、自分の言葉で自分の考えを伝えることを学び、相手の考えを理解しようとする力を育んでいます。そして、今日の自分はどれくらい食べることができるのだろうかという見通しを立てることも学んでいます。



⑪地域福祉研修会の実施（基本目標1－施策4、基本目標3－施策2）

区長、民生委員児童委員、地域福祉推進チーム、ボランティア活動者等、地域福祉を担う層の強化を目的に研修会を実施します。

未実施

⑫福祉教育の推進（基本目標1－施策4、基本目標3－施策2）

町内すべての学校に福祉教育を提案し、協力等の支援を行います。また、世代を問わず地域に広く福祉教育の機会を提供し、福祉への関心及び意識の向上を図ります。

※地域ふれあいサロンや団体の研修、学校での福祉教育に、町内の4つの社会福祉法人の職員が講師となり、「ふくし出前講座」を実施します。社会福祉貢献と連携した福祉学習メニューの開発を進め、周知していきます。

○小学校への出前講座（2回）実施

鹿西小学校出前講座 対象：4年生24人 (うち特別支援学級3名)	<実施日> 令和5年5月1日 <内容> 高齢者疑似体験セットを使い、老化によって起こる耳が聞こえにくい状態や視力の低下、関節が動かすにくい、指の感覚が鈍るなどの疑似体験を通して、高齢者に対する理解を深める。 <生徒の様子や感想> 体験者が階段の上り下りや教科書がうまくめくれないときに、サポート役が体験者に対して「大丈夫？」との声かけや、「こっちだよ」と手を引く様子など相手を思いやる様子が見受けられた。 高齢者疑似体験後に振り返りを行い、児童からは、「腰が痛い」「教科書がめくりにくい」「おじいちゃんは大変だ」という意見があった。
鳥屋小学校出前講座 対象：4年生51名 1組25名 2組26名 (うち特別支援学級1名)	令和5年6月28日 <内容> 高齢者疑似体験セットを使い、老化によって起こる耳が聞こえにくい状態や視力の低下、関節が動かすにくい、指の感覚が鈍るなどの疑似体験を通して、高齢者に対する理解を深める。 <生徒の様子や感想> 児童は体験者ともう1人は各自のタブレットで体験者の写真撮影を行い、着脱の手伝いや体験者のサポート役として見守りも行ってもらった。 児童からは、「(曲げていたので)腰が痛い」「教科書がめくりにくい」「杖があると楽」「字を探すのが難しい」という感想が聞かれた。 ・高齢者疑似体験セットを各自で片づけてもらったが、先に終わった児童がほかの児童を手伝う様子が見られた。

○ふくし出前講座（5回）実施 ※社会福祉法人による出前講座」

No.	団体名	実施日			内容	実施場所	予定 人数	担当 事業所	備考
						名称			
1	地頭きらく会	R5.6.8	木	10:00-11:00	介護保険で利用できる福祉施設について	地頭集会所	10→11	ひまわり	
2	未坂もみじ会	R5.6.13	火	9:30-11:30	地域福祉座談会～住んでいる在所の暮らしをみんなで話そう～	未坂集会所	15	社協	
3	芹川いきいきサロン	R5.6.21	水	10:00-11:00	介護予防（運動や脳トレ）～いつまでも元気に～	芹川会館	20	鹿寿苑	
4	のとひめサロン	R5.8.3	木	9:30-11:30	介護保険制度について～自分や家族に介護が必要になったとき～	ウェルのとひめ	15	鹿寿苑	
5	大槻さわやか会	R5.8.10	木	14:00-14:45	介護のワンポイントアドバイス	大槻集会所	12	ひまわり	中止
6	藤の会	R5.10.11	水	14:00-14:45	介護予防（運動や脳トレ）～いつまでも元気に～	藤井老人憩の家	6	ひまわり	中止
7	地頭きらく会	R5.10.12	木	10:00-11:00	介護保険制度について～自分や家族に介護が必要になったとき～	地頭集会所	15	鹿寿苑	
8	廿九日健康サロン	R6.2.14	水	14:00-14:45	介護予防（運動や脳トレ）～いつまでも元気に～	廿九日集会所	10	ひまわり	中止

○鹿西高校「総合的な探究の時間」への連携協力

この事業は、鹿西高校と行政機関や産業界及び地域との連携により、地域の将来を創造、実践、躍進できる人材育成のための「ふるさと教育」を進めるとともに、地域課題の解決や貢献意識を通じた探究的な学びを実現し、地方創生につながる新しい価値を創造する人材及びグローバルな視点を持つ持続可能な地域の創り手を育て、鹿西高校の一層の魅力化及び活性化に資することを目的に実施され、当社協も参画しています。

2年生探究テーマ「課題解決でふるさと愛スイッチON～SDGsの視点を踏まえて」

・2年生の探求「年間協力日程」

開催日	内容
R5.4.6	総会及びワーキング部会
R5.6.28	生徒と面談を行いテーマ設定
R5.11.5	ワーキング部会
R6.2.7	成果発表会（地震のため中止）

※2年生の探求学習の地域理解促進するコーディネートを実施。

○こどもの福祉教育推進事業実施

実施施設 （福）西永寺福祉会とりやの子ども園

助成金 50,000円

- 実施内容
- ①夏野菜の野菜作り及び米作り体験
 - ②収穫祭（地域のお年寄りと一緒にリンゴ狩り・もちつき）
 - ③芋ほり体験

⑬地域における公益的な取り組みの実践

(基本目標 1－施策 4、基本目標 3－施策 2・施策 3)

- ・ひとり親家庭や低所得世帯の子どもに対し、学習支援等の機会において、食事提供を行いました。
- ・「ふくし出前講座」を町内の 4 つの社会福祉法人が協力して実施しました。
- ・介護職員初任者研修の開催

石川県知事が指定する石川県介護員養成研修事業者の指定を受け、介護員養成研修を実施しました。高齢化社会がますます深刻化するなか、多様化する介護ニーズに対応する知識及び技術を有する人材を養成し、介護従事者不足の解消及び地域での在宅介護支援体制の強化を図り、町内に不足する介護職員の人材確保に努めました。

「令和 5 年度介護職員初任者研修」

実施期間 令和 5 年 7 月 1 9 日～1 1 月 2 2 日 (全日程 1 3 0 時間)

受講者数 1 0 名

研修修了者 7 名

協力事業所 鹿寿苑、つばさの会、訪問看護ステーション

⑭フードドライブの実施 (基本目標 2－施策 1、基本目標 3－施策 1)

「中能登町のもったいないをありがとうに」をモットーに、食品ロスの削減はもとより、ボランティア活動の推進及び寄付活動による支援の輪を広げる取り組みとして、フードドライブを実施しました。

回数	開催日	曜日	時間	場所	周知方法	提供	食品重量	備考
1	令和5年6月16日	金	9:00-17:00	すくすく	回覧板にて(6/8)	32名	152.3kg	北陸電力、なごみの里、つばさの会、鹿寿苑、町職員会より品物提供協力あり。フードパントリー前に結びネットにて生鮮品を募集(キュウリや玉ねぎなどの提供あり)
	令和5年6月17日	土	9:00-12:00			10名	53.7kg	
2	令和5年10月1日	日	13:00-15:30	ラビア鹿島	社協だより	8名	78.0kg	第18回福祉のつどいにて一角をFDコーナーとして開催
3	令和5年12月7日	木	9:00-17:00	ゆうゆう	回覧板(11/22)、結びネット	24名	55.8kg	町役場、なごみの里協力あり。浄土真宗本願寺派鹿島組寺族婦人会よりんご、林さんよりネギ、町民の方より里芋の提供あり。
	令和5年12月9日	土	9:00-15:00			13名	91.3kg	

⑮フードパントリーによる生活困窮者等の支援 (基本目標 2－施策 1・施策 2)

町内の生活困窮者等の支援活動として、フードパントリーを実施しました。

回数	開催日	曜日	時間	場所	周知方法	対象者	参加人数(世帯)
1	令和5年4月5日 (介護用品)	水	10:00-15:00	すくすく	対象世帯にチラシを配布	中能登町のタクシー券配布対象者(町内約250名程度)	24
2	令和5年7月2日	日	9:00-12:00	すくすく	対象世帯にチラシを配布	生活保護世帯、1人暮らし高齢者世帯、在宅介護世帯、ひとり親世帯(児童扶養手当受給世帯)	37
3	令和5年12月17日	日	9:00-12:00	すくすく	対象世帯にチラシを配布	生保世帯、1人暮らし高齢者世帯、在宅介護、障害者世帯、ひとり親世帯、就学援助受給世帯	55

(対象者) 生活福祉資金貸付世帯、生保世帯、1人暮らし高齢者世帯、在宅介護世帯、ひとり親世帯(児童扶養手当受給世帯)

⑩団体支援（基本目標2－施策1、基本目標3－施策1・施策2）

各種団体が取り組む活動等を地域に積極的に周知し、組織の維持向上につながるよう支援しました。

- ・民生委員児童委員協議会
- ・老人クラブ連合会
- ・遺族会
- ・身体障害者福祉会
- ・母子寡婦福祉会

⑪有償ボランティア事業の整備（基本目標2－施策2、基本目標3－施策1）

※⑤生活支援コーディネーターによる生活支援体制整備の推進（町受託事業）に記載

⑫ボランティアセンター事業の充実（基本目標3－施策1）

ボランティア活動の拠点となるよう、ボランティアに関する相談、登録、連絡調整、情報収集、提供、保険の受付等を行いました。

・ボランティア活動団体助成金

地域におけるボランティア活動の推進と継続を図ることを目的として実施しています。中能登町社協ボランティアセンターに登録されている町内のボランティアグループで、1年以上の活動実績があることが条件となります。

令和5年度実績

10団体 105,000円

NO	グループ名	助成金額
1	寸劇スマイル	5,000
2	友愛グループ	5,000
3	ろくせいひな菊の会	10,000
4	能登王墓ボランティアガイドの会	20,000
5	中能登町交通安全・防犯ボランティアグループ	20,000
6	ボランティアーズ	10,000
7	鹿西花壇ボランティアの会	5,000
8	はばたきボランティア	5,000
9	梅の里ボランティアグループ	20,000
10	たまたばこ	5,000

・ボランティア活動保険加入件数

加入に際しては、石川県民ボランティアセンターより200円／人の助成があります。

①基本プラン（掛金：350円／人）

令和5年度実績 245名（17団体、個人3名）

②天災・地震補償プラン（掛金：500円／人）※大規模災害特例加入を除く

令和5年度実績 2名（1団体）

・ボランティア連絡協議会の支援

中能登町社協ボランティアセンターに登録しているボランティアグループで組織されており、情報交換や交流、またスキルアップを目的とした活動への支援を行っています。

令和5年度加入 11団体（132名）

⑬中能登町福祉のつどいの開催（基本目標3－施策1・施策3）

中能登町教育委員会が実施する「生涯学習のつどい」と合同で開催しました。「町内施設・地域つながりサロンの紹介・作品展示」、障害者施設によるセルプ商品の販売、「福祉や介護に関するコーナー」等を実施することができました。その他、社会教育委員企画の「勾玉づ

くり」、「おはなし会」等も行われ、福祉や生涯学習に関心を深めていただく機会となりました。社会福祉功労者の表彰式典も同時開催しました。

【第18回福祉のつどい・第19回生涯学習のつどい】

- 開催日 令和5年10月1日（日）
 会場 生涯学習センター「ラピア鹿島」
 内容 ①中能登町社会福祉協議会表彰式典 13時00分～13時45分
 表彰者 28名
 ②講演会 14時30分～16時00分
 講師 川村 妙慶氏（僧侶・番組パーソナリティ）
 演台 「生きがいの持てる人生」不安な世の中を良く抜く智慧

⑩福祉に関する心配ごと相談事業（基本目標1－施策1、基本目標2－施策1）

福祉に関する心配ごと等の問題解決のための身近な相談所として活用されるよう、周知徹底を図っていきます。

- 開催日 毎月20日 ※12月から偶数月の開催に変更
 開催場所 中能登町役場行政サービス庁舎
 相談員 民生委員児童委員
 相談件数 0件

⑪福祉サービス利用支援事業（県社協受託事業）（基本目標2－施策1・施策2）

判断能力に不安のある高齢者や障がいをお持ちの方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用支援を中心に、日常的な金銭管理、書類や通帳等の預かり保管等の援助を行いました。

- 相談件数 12件
 利用者数 3名

⑫生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）（基本目標2－施策1・施策2）

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯等を対象として、資金の貸し付けと必要な相談援助を行いました。

生活福祉資金（通常貸付） 貸付件数	緊急小口資金		総合支援資金	
	相談	申請	相談	申請
	5	0	0	0
【災害対応】 生活福祉資金（特例貸付） 貸付件数	緊急小口資金			
	相談	申請		
	20	19		
【コロナ対応】 生活福祉資金（特例貸付） 貸付件数	緊急小口資金			
	相談	申請		
	0	0		

②たすけあい金庫貸付事業（独自貸付） （基本目標2－施策1・施策2）

緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に、資金を貸し付け、生活を支援します。

未実施

④広報誌「なかのと社協だより」の発行 （基本目標3－施策1）

福祉に対する理解と福祉活動への参加意識の啓発のため、広報活動として「中能登社協だより」を発行しました。（全戸配布）

発行日 第53号 9月14日 第54号 3月31日

⑤ホームページの運営 （基本目標3－施策1）

あらゆる世代の人が快適に情報を得ることができるよう、見やすく分かりやすいホームページの充実に努めます。また、常に最新の情報が発信できるよう、随時更新をしました。

高齢者お役立ち情報では、地域ふれあいサロンの情報更新を実施しました。

⑥共同募金（赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動） （基本目標3－施策1）

赤い羽根共同募金の運動期間を10月1日から12月31日まで実施しました。また、歳末たすけあい運動として、生徒・児童による街頭募金を実施しました。

（1）赤い羽根共同募金 募金総額 1,782,303円（翌年度配分）

<令和5年度内訳>

項 目		金 額
A 募金	石川県共同募金会での配分	332,000 円
B 募金	一般募金配分金①	1,296,303 円
	運動経費	73,000 円
	災害準備金拠出金	81,000 円
合 計		1,782,303 円

（2）歳末たすけあい募金 募金総額 3,101,830円

<令和5年度内訳>

項 目		募金額
C 募金	区・町内会（65カ所）	2,974,000 円
	街頭募金（3回）	76,875 円
	職域募金	24,762 円
	窓口募金他	26,188 円
	預金利息	5 円
	合 計	3,101,830 円

㉗老人福祉センター「天平の里」及び「ゆうゆう」、健康ハウス「鵝」の利用促進
(基本目標2－施策2・施策3)

事業活動実績及び利用状況：老人福祉センターゆうゆう	20～21 ページ参照
老人福祉センター天平の里	22～23 ページ参照
健康ハウス鵝	29～30 ページ参照

㉘保健センター「すくすく」運営 (基本目標2－施策3)

法人運営事業の事務局として当センターを拠点とした事業展開をし、地域に密着した利用しやすい施設としての運営に努めました。

㉙訪問介護事業 (基本目標2－施策3、基本目標3－施策2)

事業実績：23～24 ページ参照

㊀居宅介護支援事業（ケアマネジャー）

(基本目標2－施策3、基本目標3－施策1・施策2)

事業実績：25 ページ参照

㊁通所介護事業 (基本目標2－施策3、基本目標3－施策2)

事業実績：26～27 ページ参照

㊂認知症対応型通所介護事業 (基本目標2－施策3、基本目標3－施策2)

事業実績：28 ページ参照

㊃認知症カフェの運営 (基本目標2－施策3)

認知症を有する人やその家族等が集い、気軽に悩み相談や世間話等ができる認知症カフェを運営し、認知症を有する人への効果的な支援、家族の介護負担の軽減を図ります。

休止中

令和5年度 老人福祉センターゆうゆう 活動実績報告

◎利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	4年度実績	増加率
入館者数	554	644	539	554	475	480	508	485	592				4,831	6,331	76.3%
開館日数	24	29	25	26	24	25	27	25	27				232	304	76.3%
一日平均利用者数	23	22	22	21	20	19	19	19	22				21	21	99.2%

◎活動報告

月日	行 事	月	展 示
通年	毎週月曜日 いきいき百歳体操 毎週火曜日 大人の塗り絵/折紙の日 毎週水曜日 大人の脳トレの日 第4月曜日 シルバーリハビリ体操	4月	亀井 勲氏 可愛い野鳥の写真展
		5月	鋒心会 書道展
		6月	土陽美会 絵画展
		7月	鹿島風の会 大風展
4月	4/21 笹乃会 演芸会	8月	書游会 書道展
5月	5/12 鹿島日舞会 演芸会 5/19 華翔会 演芸会	9月	椎間孝子氏遺作展 趣味の手芸展 Vol1
6月	6/12.13 しょうぶ湯 6/16 新藏富美男一座 演芸会	10月	椎間孝子氏遺作展 趣味の手芸展 Vol2
7月	7/14 英桃太郎と鈴英会 演芸会 7/24 バラ風呂	11月	高橋 智恵氏 趣味の手芸展
8月	8/16 ハーブ湯 8/18のと二胡サークル 演奏会	12月	世界の名画展
9月	9/15新藏富美男一座 演芸会 9/20 ラベンダー湯		
10月	10/20 泉流日本舞踊 演芸会 10/25 能登ひば湯		
11月	11/10 にこにこ一座演芸会 11/25 琵琶の葉湯		
12月	12/1 新藏富美男一座 演芸会 12/6 ゆず湯		

※1月1日～1月26日 避難所開設

令和5年度老人福祉センターゆうゆう 利用状況表

月	開館 日数	利用者数					1日 平均	入館料 合計	回数券 払出冊数	回数券 売上合計	利用料 収入
		200円	300円	400円	回数券	合計					
4	24	152	5		397	554	23	31,900	35	71,000	102,900
5	29	162	12		470	644	22	36,000	35	71,000	107,000
6	25	133	2		404	539	22	27,200	28	57,000	84,200
7	26	122	12		420	554	21	28,000	36	73,000	101,000
8	24	109	5		361	475	20	23,000	23	46,000	69,000
9	25	102	2		376	480	19	21,000	29	58,000	79,000
10	27	131	7	1	369	508	19	28,700	30	61,000	89,700
11	25	137	9		339	485	19	30,100	27	55,000	85,100
12	27	184	6		402	592	22	38,600	38	77,000	115,600
1						0	0	0		0	0
2						0	0	0		0	0
3						0	0	0		0	0
合計	232	1,232	60	1	3,538	4,831	21	264,500	281	569,000	833,500

令和5年度 老人福祉センター天平の里 活動実績報告

◎利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	4年度実績	増減率
入館者数	1,789	1,725	1,413	1,444	1,273	1,485	1,620	628	1,913				14,313	18,884	75.8%
開館日数	26	27	25	27	27	26	26	25	26				235	307	76.5%
一日平均利用者数	69	64	57	53	47	57	63	65	74				61	63	96.7%

◎活動報告

月 日	行 事	月	展 示
4月	4/6 窓ふきボランティア(鹿島地区民生委員)	4月	わが町中能登町ふるさと発見新聞投稿より 星場與一
	4/21 新蔵富美男一座 演芸会	5月	手芸愛好家による手芸展
5月	5/23 身体障害者福祉大会総会/にこにこ一座演芸会	6月	書道展 鋒心会
6月	6/28 一翔会 演芸会	8月	折り紙愛好家による折り紙展
7月	7/21 新蔵富美男一座 演芸会	9月	書道展 書游会
8月	8/7 マハロフラ・ルアナ教室 フラダンス演芸会	10月	菊愛好家による菊花展
9月	9/15 にこにこ一座 演芸会	11月	書道展(福祉のつどい出品作品) いきいき書道サークル
10月	10/5 窓ふきボランティア(鹿島地区民生委員)		
	10/13 笹乃会 演芸会		
11月	11/24 新蔵富美男一座 演芸会		
12月	12/1 歌舞会 演芸会 12/3 ゆず湯		
	12/6 なかのとまち薬局 お薬相談会		
	12/15 英桃太郎 演芸会		

令和5年度 老人福祉センター天平の里 利用状況表

月	開館 日数	利用者数							一日 平均	入館料 合計	回数券払出冊数		回数券 売上合計	カラオケ 使用料	部 屋 使用料	利用料 収 入
		100円	200円	300円	400円	回数券	無料	合 計			2,000円	3,000円				
4	26	0	471	67	103	1,143	5	1,789	69	155,500	97	2	200,000	0	1,000	356,500
5	27	0	490	68	89	1,078	0	1,725	64	154,000	104	2	214,000	0	1,000	369,000
6	25	0	378	32	82	919	2	1,413	57	118,000	84	1	171,000	0	1,000	290,000
7	27	1	372	41	89	937	4	1,444	53	122,400	91	4	194,000	0	1,000	317,400
8	27	0	296	42	68	862	5	1,273	47	99,000	64	2	134,000	0	1,000	234,000
9	26	0	356	34	72	869	154	1,485	57	110,200	82	3	173,000	0	1,000	284,200
10	27	0	436	47	99	1,035	26	1,643	61	140,900	97	1	197,000	0	1,000	338,900
11	25	0	425	40	106	1,051	6	1,628	65	139,400	91	2	188,000	0	1,000	328,400
12	25	0	557	74	113	1,157	12	1,913	77	178,800	119	3	247,000	0	1,000	426,800
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	235	1	3,781	445	821	9,051	214	14,313	46	1,218,200	829	20	1,718,000	0	9,000	2,945,200

令和5年度介護サービス事業実績報告

訪問介護事業(中能登町社協ヘルパーステーション)

		単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度	増加率		
要介護度別実人数	介護予防	要支援1	名	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	38	13.2%	
		要支援2	名	6	6	5	5	5	5	5	5	5	4	5	5	61	69	88.4%	
		事業対象者	名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		小計	名	8	7	6	5	5	5	5	5	5	4	5	6	66	107	61.7%	
	介護保険	要介護1	名	4	3	2	2	2	2	3	2	2	3	3	3	31	97	32.0%	
		要介護2	名	9	11	12	13	13	12	11	10	10	7	9	7	124	76	163.2%	
		要介護3	名	4	3	2	2	2	2	2	2	3	2	1	1	26	46	56.5%	
		要介護4	名	3	2	2	3	2	2	3	3	2	3	4	4	33	55	60.0%	
		要介護5	名	2	2	2	2	3	3	3	3	2	1	2	2	27	44	61.4%	
		小計	名	22	21	20	22	22	21	22	20	19	16	19	17	241	318	75.8%	
計		名	30	28	26	27	27	26	27	25	24	20	24	23	307	425	72.2%		
訪問実績	身体介護	件	244	208	231	276	267	244	244	220	213	157	204	199	2,707	2452	110.4%		
		時間	137:30	126:00	137:00	154:00	153:30	142:30	142:20	127:00	123:30	95:30	117:00	113:00	1568:50	1422:15	110.3%		
	身体生活	件	32	37	27	34	37	23	21	22	19	6	14	17	289	414	69.8%		
		時間	36:00	41:30	31:00	37:30	42:00	26:30	25:00	26:30	21:30	6:00	17:30	21:00	332:00	458:15	72.4%		
	生活援助	件	33	36	29	33	37	36	33	34	34	18	30	35	388	445	87.2%		
		時間	31:45	35:00	28:30	31:40	36:00	35:15	32:45	33:15	33:30	18:00	29:45	34:00	379:25	437:05	86.8%		
	介護予防	件	36	39	34	25	24	25	29	25	21	15	20	28	321	544	59.0%		
		時間	36:00	39:00	34:00	25:00	24:00	25:00	29:00	25:00	21:00	15:00	20:00	27:45	320:45	541:00	59.3%		
	障害者福祉サービス	件	22	23	25	22	20	24	20	23	20	16	19	27	261	331	78.9%		
		時間	21:30	22:30	24:15	21:00	19:30	23:00	19:30	21:00	18:30	16:00	17:30	24:00	248:15	309:45	80.1%		
	合計		件	367	343	346	390	385	352	347	324	307	212	287	306	3,966	4186	94.7%	
			時間	262:45	264:00	254:45	269:10	275:00	252:15	248:35	232:45	218:00	150:30	201:45	219:45	2849:15	3168:20	89.9%	

訪問介護事業(中能登町社協ヘルパーステーション) 続き

	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度	増加率
障害者福祉サービス実人数	名	4	5	5	5	4	5	4	5	5	5	4	5	56	66	84.8%

	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度	増加率	
訪問実績 (町受託事業)	移動支援事業	件	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	200.0%
		時間	0:00	0:00	0:00	0:29	0:00	0:00	0:29	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:58	1:40	58.0%
	生活サポート事業	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		時間	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%
	軽度生活援助事業	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		時間	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0	0.0%
	ひとり親家庭等日常生活支援事業	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		時間	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0	0.0%
	産後ヘルパー派遣事業	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0.0%
		時間	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	16:13	0.0%
	営業日	月～日(元日を除く)															
	サービス提供時間	7:00～21:00															
加算項目	特定事業所加算(Ⅱ) 介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ、ベースアップ支援等加算																
町受託事業	移動支援事業 生活サポート事業 軽度生活援助事業 ひとり親家庭等日常生活支援事業(R2.4.1～再開) 産後ヘルパー派遣事業																

居宅介護支援事業(中能登町社協居宅介護支援センター)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	R4年度	増加率
ケアプラン 作成件数	目標:115件/月	113	109	105	103	99	101	99	98	92	88	85	88	1,180	1,337	88.3%
介護予防プラン 作成件数	目標: 14件/月	21	24	24	25	26	26	28	28	26	25	26	27	372	305	122.0%
介護予防ケア マネジメント		7	4	5	6	6	6	4	4	6	5	6	7			
営業日	月～金(年末年始・祝日を除く)															
介護支援専門員	4名(H27.11月1日から4名)															
加算項目	特定事業加算Ⅱ															
受託事業	介護予防ケアマネジメント、介護予防給付ケアプラン作成															

介護保険事業苦情受付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問介護事業					1								1
通所介護事業		2											2
認知症対応型通所介護事業													0
居宅介護支援事業													0
合計	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3

苦情内容	回答と対策
【通所介護】歩行器の場所が、断りもなく移動させられ不愉快になった。歩行器が欲しいと言うのになかなか持ってきてもらえなかった。	今回の問題は何回も訴えたのに無視されたことにより、思いが増強していった。歩行器への考え方に、職員とご本人様のギャップがあった。職員は、この方の近くに歩行器を置くと危ないとの認識と、ご本人様は近くにないと不安であった。サービスの在り方と職員の質を均一にしなければならず、事業所で話し合いを行った。その結果をもって、ご本人様に謝罪と説明を行い納得いただいた。
【通所介護】スーパーで勤務中に、プライベートで買い物に来た職員から「利用がなくなったため）歯ブラシを処分しますね」と声をかけられた。まだ生きているのに処分するのは何事だと悲しくなった。	謝罪を行う。場所をわきまえず、接遇もままならず、適切なコミュニケーションが取れずにいる職員に対し、口頭注意を行う。
【訪問介護】訪問するヘルパーにより、呼び方がバラバラであり、名前で呼ばれたことが不愉快。	初回訪問時に、名前で呼ばずに名前で呼んでくれたらよいとのことであった。しかしながら、これでは接遇にならないため、職員は、〇〇さんと敬意を込めて呼ぶように指導。接遇の意図を振り返る研修を行う。

通所介護事業(デイサービスセンターひまわり)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	R4年度	増加率		
稼働日数		日	25	27	26	24	25	26	24	24	24	19	25	26	295	302	97.7%	
1日平均 利用人数	目標:28人/日	名	23.4	24.4	25.6	24.4	22.1	23.0	20.8	21.9	22.8	22.9	25.0	24.6	23.49	23.32	100.7%	
要介護度別 実人数	介護予防	要支援1	名	6	7	8	8	9	10	9	9	10	12	10	10	108	46	234.8%
		要支援2	名	8	7	9	9	9	8	8	9	9	7	8	10	101	91	111.0%
		総合事業	名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		小計	名	14	14	17	17	18	18	17	18	19	19	18	20	209	137	152.6%
	介護保険	要介護1	名	16	16	16	15	15	17	16	16	15	18	20	17	197	236	83.5%
		要介護2	名	20	22	21	19	15	16	16	16	17	19	19	20	220	159	138.4%
		要介護3	名	8	9	10	10	8	7	8	10	9	10	11	12	112	136	82.4%
		要介護4	名	7	5	5	7	8	6	6	7	7	11	10	9	88	94	93.6%
		要介護5	名	4	5	5	4	5	7	3	4	4	2	3	4	50	44	113.6%
		小計	名	55	57	57	55	51	53	49	53	52	60	63	62	667	669	99.7%
計		名	69	71	74	72	69	71	66	71	71	79	81	82	876	806	108.7%	
要介護度別 延人数	介護予防	要支援1	名	22	29	34	29	34	40	37	31	34	36	39	39	404	182	222.0%
		要支援2	名	50	43	53	56	55	57	56	56	61	34	59	68	648	520	124.6%
		総合事業	名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		小計	名	72	72	87	85	89	97	93	87	95	70	98	107	1052	702	149.9%
	介護保険	要介護1	名	135	129	138	121	120	131	112	118	128	92	148	135	1,507	2,267	66.5%
		要介護2	名	221	258	252	196	174	181	167	146	173	125	179	190	2,262	1,572	143.9%
		要介護3	名	57	74	81	81	70	59	54	78	77	70	93	105	899	1,181	76.1%
		要介護4	名	62	73	51	69	58	68	50	66	53	71	92	72	785	951	82.5%
		要介護5	名	40	54	57	35	43	62	24	31	23	8	17	31	425	369	115.2%
		小計	名	515	588	579	502	465	501	407	439	454	366	529	533	5,878	6,340	92.7%
計		名	587	660	666	587	554	598	500	526	549	436	627	640	6,930	7,042	98.4%	

通所介護事業(デイサービスセンターひまわり) 続き

		単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4年度	増加率	
自立	生きがい活動支援実人数	名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	利用者延人数	名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
営業日		月～土(年末年始除く)					主 な 行 事	4月	ひまわり桜花見(永光寺)									
サービス提供時間		9時15分～16時20分(H30.7.1～)						5月	土砂災害避難訓練、ひまわり菜園									
利用定員		32名(H28.5.1～)						6月	菖蒲湯、看護実習(田鶴浜高)									
加算項目		サービス提供体制強化加算Ⅰイ 個別機能訓練加算Ⅱ 運動器機能訓練加算 介護職員処遇改善加算Ⅰ 中重度者ケア体制加算(H27.4.1～) 口腔機能向上体制加算(H30.4.1～) 生活機能向上連携加算(H30.4.1～) 介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ(R1.10.1～) 科学的介護推進体制加算(R3.4～) ベースアップ支援等加算(R4.2～)						7月										
								8月										
								9月	総合避難訓練									
								10月	福祉のつどい作品出品									
								11月										
町受託事業		生きがい活動支援通所事業						12月	ゆず湯									
								1月										
							2月											
							3月	総合避難訓練										
								毎月 誕生会 毎月第2木曜日 作業療法士によるリハビリ指導										

地域密着型認知症対応型通所介護事業(認知症対応型デイサービスひまわり)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	R4年度	増加率		
稼働日数		日	25	27	26	24	25	26	24	24	24	19	25	26	295	302	97.7%	
1日平均 利用人数	目標:4人/日	名	3.76	2.85	2.30	2.20	2.28	2.34	2.54	3.04	3.00	2.73	3.16	3.34	2.80	3.18	88.1%	
要介護度別 実人数	介護保険	要介護1	名	6	4	4	1	1	1	2	2	1	1	1	25	67	37.3%	
		要介護2	名	1	2	3	2	2	2	1	2	2	2	3	3	25	20	125.0%
		要介護3	名	2	1	1	2	2	2	3	2	3	2	3	3	26	11	236.4%
		要介護4	名	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	1	2	19	12	158.3%
		要介護5	名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		合計	名	10	8	9	6	6	6	7	9	9	8	8	9	95	110	86.4%
要介護度別 延人数	介護保険	要介護1	名	34	25	17	8	9	8	17	18	8	6	9	8	167	540	30.9%
		要介護2	名	31	25	26	20	16	5	3	4	10	9	18	19	186	168	110.7%
		要介護3	名	16	11	2	11	17	35	28	23	34	21	36	39	273	96	284.4%
		要介護4	名	13	16	15	14	15	13	13	28	20	16	16	21	200	159	125.8%
		要介護5	名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		合計	名	94	77	60	53	57	61	61	73	72	52	79	87	826	963	85.8%
営業日		月～土(年末年始除く)					デイサービスセンターひまわりに準ずる 9月14日(木)第1回運営推進会議 3月14日(木)第2回運営推進会議 主な行事予定											
サービス提供時間		9時15分～16時20分																
利用定員		12名(R2.4.1開所)																
加算項目		サービス提供体制強化加算 I 口腔機能向上体制加算 介護職員処遇改善加算 I 介護職員等特定処遇改善加算 I ベースアップ支援等加算																
町受託事業																		

令和5年度 健康ハウス「憩」 活動実績報告書

◎利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	4年度実績	増加率
入館者数	3,242	3,345	2,825	3,005	2,729	2,816	3,207	3,070	3,164	1,959	6,587	6,419	42,368	32,109	131.95%
開館日数	26	27	25	27	26	26	27	25	26	10	24	27	296	297	99.66%
1日平均利用者数	125	124	113	111	105	108	119	123	122	196	274	238	143	108	132.41%

◎活動報告

期日	行 事	期日	展 示
6月14日	菖 蒲 湯	3/20~4/20	展示 滝沢夫妻趣味の絵画
7月26日	薔薇湯・ヨモギ湯	4/14	ボランティアによる生け花
8月6日	アップルミント湯	4/20~5/20	展示 切り絵愛好会
12月13日	ゆ ず 湯	5/20~6/20	展示 書道 鋒心会
1月24日	被災者支援無料入浴開始	6/20~7/20	展示 土陽日会 油絵
※1月1日~1月12日 避難所開設		7/20~8/20	展示 書道 書游会
		8/20~9/20	展示 鹿島凧の会 手作り凧
		9/20~10/20	展示 水墨画 敝田靖夫作品
		10/20~11/20	展示 椎間孝子氏遺作展Vol. I
		11/20~12/20	展示 椎間孝子氏遺作展Vol. II
		12/20~1/20	展示 高橋智恵氏趣味の手芸展
		3/20~4/20	展示 東海市 絵美の会絵手紙 被災者応援提供作品

令和5年度 健康ハウス憩 利用状況表

月	開館 日数	利用者数							1日 平均	追加料金 100円	入館料 合 計	回数券払出冊数				回数券 売上合計	販売品 売 上	休憩室 使用料	つばさ 喫茶利用	利用料 収 入
		無料	100円	200円	300円	400円	回数券	合 計				1,000円	2,000円	3,000円	4,000円					
4	26	46	16	670	530	282	1,698	3,242	125	4	407,800	0	118	32	11	376,000	4,700	0	6,000	794,500
5	27	31	11	660	491	305	1,847	3,345	124	1	402,500	0	127	34	12	404,000	5,100	0	6,000	817,600
6	25	24	3	581	367	208	1,642	2,825	113	1	309,900	0	109	33	7	345,000	6,650	0	6,000	667,550
7	27	45	7	636	430	214	1,673	3,005	111	3	342,800	0	116	25	8	339,000	6,750	0	6,000	694,550
8	26	26	41	611	357	297	1,397	2,729	105	3	352,500	1	89	27	9	296,000	8,300	0	6,000	662,800
9	26	126	20	597	363	240	1,470	2,816	108	1	326,400	1	107	22	9	317,000	9,050	0	6,000	658,450
10	27	42	17	652	453	271	1,772	3,207	119	7	377,100	1	105	28	10	335,000	9,500	0	6,000	727,600
11	25	45	17	577	472	264	1,695	3,070	123	1	364,400	0	122	33	12	391,000	7,450	0	6,000	768,850
12	26	50	8	635	492	267	1,712	3,164	122	1	382,300	0	128	28	12	388,000	10,900	0	6,000	787,200
1	10	393	26	105	67	757	611	1,959	196	1	346,600	0	10	4	5	52,000	3,250	0	6,000	407,850
2	24	2,282	39	467	351	1,809	1,639	6,587	274	0	926,200	0	79	19	9	251,000	12,550	0	6,000	1,195,750
3	27	3,128	7	524	394	625	1,741	6,419	238	1	473,800	0	76	11	3	197,000	14,600	0	6,000	691,400
合計	296	6,238	212	6,715	4,767	5,539	18,897	42,368	143	24	5,012,300	3	1,186	296	107	3,691,000	98,800	0	72,000	8,874,100

石川県被災者無料入浴支援

	利用者数				利用料収入
	100円	200円	300円	400円	
1月～3月	86	1,969	887	2,415	1,634,500

利用料収入
10,508,600

中能登町災害ボランティアセンター委託業務実施状況

委託業務名	中能登町が実施する救助と、当会が設置・運営する災害ボランティアセンターのボランティア活動の調整業務												
契約期間	令和6年1月1日～令和6年3月31日												
運営資金	委託金 1, 152, 000円（人件費：時間外勤務手当等） 共同募金災害支援資金 1, 000, 000円（経費） 災害ボランティア運営寄付金 ※資材代、レンタカー代、ガソリン代、光熱水費、自動車保険料など												
災害ボランティアセンター活動実績	<p>開設日 令和6年1月10日 開設場所 保健センターすくすく スケジュール</p> <p>1/10～1/11 全戸配布用ニーズ受付チラシ作成 1/12～1/13 全戸配布チラシ区長等配布依頼 1/15～ ニーズ受付開始 社協 HP、町 HP にニーズ受付チラシ掲載 避難所及び罹災証明申請者にチラシ配布 1/22～ 現地調査開始 1/30～ 災害ボランティア活動派遣開始 2/9～ ローラーにてニーズ調査 3/31 災害ゴミの仮置き場閉鎖</p> <p>活動内容 ・災害ゴミの運搬 ・住家・非住家の片づけ、家財の移動 ・壊れたブロック塀、灯ろうの運搬 など</p> <p>運営スタッフ トヨタグループ 4～5名、関東 B ブロック社協 6名 地元協力者（民生委員、防災士他）13名</p> <p><災害ボランティア活動状況（3/31 現在）></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">受付件数</td> <td style="width: 25%;">876件</td> <td style="width: 25%;">完了件数</td> <td style="width: 25%;">719件</td> </tr> <tr> <td>取り下げ</td> <td>155件</td> <td>積残件数</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>実活動人数</td> <td>1,488人</td> <td>延活動人数</td> <td>2,924人</td> </tr> </table>	受付件数	876件	完了件数	719件	取り下げ	155件	積残件数	2件	実活動人数	1,488人	延活動人数	2,924人
受付件数	876件	完了件数	719件										
取り下げ	155件	積残件数	2件										
実活動人数	1,488人	延活動人数	2,924人										
<p><4月1日～> 令和6年度契約更新 活動内容 ・家の片づけ ・災害ゴミの分別 ・家財の移動 ・引っ越しの手伝い など ※公費解体申請後の残置物（家財道具等）の搬出については行政と協議中</p>													

家の後片付けなど お手伝いに伺います！

ご自宅の掃除、後片付け、
荷物の運び出しなど

**中能登町災害ボランティアセンターにご連絡ください！
無償でお手伝いします！**

- ◆ ご依頼をいただいた後、ボランティアによる活動が可能かどうか中能登町災害ボランティアセンターから確認に伺います。
- ◆ 実際にボランティア活動に入る前には、必ず中能登町災害ボランティアセンターから連絡が入ります。職員を装う悪質な業者等にご注意ください。
- ◆ 危険を伴う活動（ブロック塀の処理など）については、ご希望にお応えできない場合があります。
- ◆ ボランティアの参集人数や天候により、すぐにご要望にお応えできない場合があります。
- ◆ ボランティアは無償で活動いたします。食事やお茶などをご用意いただく必要はありません。



＜お問い合わせ・お申し込み先＞

中能登町社会福祉協議会

「中能登町災害ボランティアセンター」

中能登町末坂2部57番地1 保健センターすぐすく内

☎ 080-6879-9770

☎ 080-6879-9775

【受付時間】平日 9:00～16:30（土・日・祝日を除く）

依頼内容・活動場所・連絡先等を電話または来所にてお伝えください。

※ 現在、道路状況、余震等により活動開始時期は未定となっておりますが、準備が整い次第、活動をスムーズに行うため、事前に要望をお伺いしております。

2024.1.11 作成版

ご自宅の掃除、後片付け、荷物の運び出しなど お困りことはありませんか？

中能登町災害ボランティアセンターにご連絡ください！
無償でお手伝いします！

2階を片づけてほしい

割れた食器を片づけてほしい

倒れた家具を1階に降ろしてほしい

災害ゴミを運んでほしい

どこに相談すればいいのかわからない



『ご連絡はお早めに！』
災害ゴミ仮置場の開設期間は
2月29日までです。

＜お問い合わせ・お申し込み先＞

中能登町社会福祉協議会

「中能登町災害ボランティアセンター」

（中能登町末坂2部57番地1 保健センターすぐすく内）

☎ 080-6879-9770

【受付時間】9:00～16:30

または

☎ 080-6879-9775

依頼内容・活動場所・連絡先等を電話または来所にてお伝えください。

2024.2.8 作成版

ご相談 受付中 お困りことはありませんか？

災害ボランティアの依頼は

3月10日（日）までです

お早めにご連絡ください！

- ・ 災害ゴミを運んでほしい。
- ・ 倒れた家具を1階に降ろして欲しい。
- ・ 2階を片づけてほしい。
- ・ 割れた食器を片づけてほしい。
- ・ どこに相談すればいいのかわからない。



＜お問い合わせ・お申し込み先＞

中能登町社会福祉協議会

「中能登町災害ボランティアセンター」

（中能登町末坂2部57番地1 保健センターすぐすく内）

☎ 080-6879-9770 【受付時間】9:00～16:30

または

☎ 080-6879-9775

依頼内容・活動場所・連絡先等を電話または来所にてお伝えください。

2024.2.20 作成版

中能登町災害ボランティアセンター

4月から変わります！

災害ボランティアの活動内容を、4月1日（月）から以下のとおりとさせていただきます。

お困りごと受付	月曜日～金曜日 9時～15時
ボランティア活動	不定期 ※活動日要相談
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 家の中の片づけ 2. 災害ゴミの分別作業 3. 引っ越しのお手伝い <p>※危険を伴う作業など、ご要望にお応えできない場合があります。 ※非住居（納屋・車庫など）での活動は、お断りさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p>

※災害ゴミの仮置き場が3/31に閉鎖されることに伴い、ブロックや家事道具等の仮置き場への運搬については、お引き受けできなくなります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

＜お問い合わせ先＞

中能登町社会福祉協議会

「中能登町災害ボランティアセンター」

（中能登町末坂2部57番地1 保健センターすぐすく内）

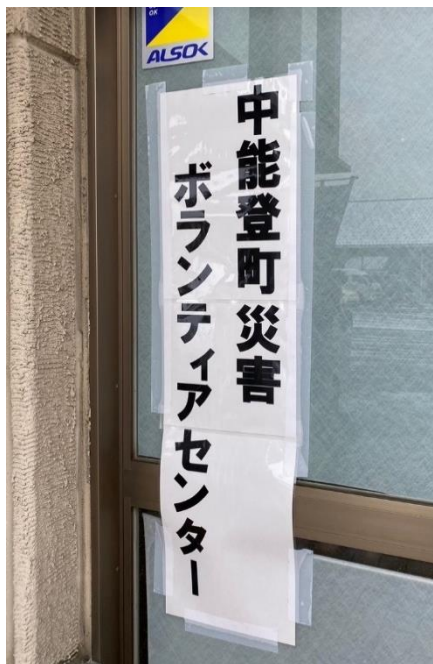
☎ 080-6879-9770

【受付時間】9:00～15:00

または

☎ 080-6879-9775

依頼内容・活動場所・連絡先等を電話または来所にてお伝えください。



ボラバス参加者の到着



(ニーズ受付)



(現地調査)



(オリエンテーション・マッチング)



(資機材貸し出し)



(災害ボランティア活動)



(災害ボランティア活動)

被災者見守り・相談支援事業（令和5年度石川县委託事業）

1 事業の委託期間

令和6年3月1日から令和6年3月31日まで

2 事業の目的

令和6年能登半島地震における被災者が、それぞれの環境の中で安心した日常生活を営むことができるよう、孤立防止等のための見守り支援や日常生活上の相談を行い、必要に応じて各専門相談機関へつなぐ等の支援を行う。

3 事業内容

建設型応急住宅、賃貸型応急住宅、公営住宅、在宅等に居住する被災者を訪問し、見守りや相談、各専門相談機関へのつなぎ等を通じて、被災者の生活再建や自立を支援する。

（1）全戸訪問【発見・気づく役割】

- ・困りごとの把握
- ・対象世帯の明確化

（2）個別支援【訪問活動】

- ・寄り添い、見守り活動
- ・日常生活支援
- ・制度の情報伝達や利用援助

（3）地域支援【コミュニティの形成】

- ・住民同士の居場所の形成、交流事業
- ・被災者支援の連絡調整

4 支援対象者

災害救助法に基づく応急仮設住宅への入居者とする。

- ・みなし仮設住宅入居世帯
- ・仮設住宅（建設型）入居世帯

令和5年度実績

委託費	90,000円（人件費及び事務費）
対象世帯	9世帯
訪問活動	訪問件数9件（対面できた件数5件） 電話件数3件 関係機関へつないだ件数0件